



花澤家族農園新聞

式千七年残暑之巻



残暑お見舞い申し上げます

厳しい暑さが続きましたが、如何お過ごしでしょうか？ここ瀬戸内でも8月に入って猛暑日が続き、また極端な少雨で作物たちも、そして育てる人間もおれ？気味です。

皆様からの温かいご支援のもと、農園開園より無事1年を迎えることが出来ました。開園当初は島かんきつの温州みかん、いよかんのみで土地も限られておりましたが、現在島かんきつ6種、にわとり約50羽、島やさい少々？！と牛歩の如くではありますが広がって参りました。今後もじっくり地歩を固めつつ、地域に根を下ろし頑張っていきたいと思っておりますので何卒宜しくお願ひ申し上げます。

なお、花澤家族農園新聞は年4回の季刊発行を予定しております。お楽しみ頂ける記事作りに励みたいと思っておりますので、ご意見などございましたらどしどしお寄せ下さい！

「げんきに育っています」

島かんきつ

梅雨の遅れと乾燥で生育の遅れが心配されましたが、その後の多雨で実も大分太ってきました。また、2度の台風直撃がありましたが大きな被害はなく、これからは果汁が実にどんどん貯まり、大きくなっていきます。これからの生育がとっても楽しい島かんきつ達です。なお、昨年と同様化学農薬の撒布は行わず、自然農薬のみで育てています。現在、園内では様々なトンボ（オニヤンマやシオカラなど）が飛び交っており、アブや蚊・ハエを沢山食べてくれています。また、蟬の大合唱をはじめ、アゲハチョウなど多くの蝶類も舞っていて大変賑やかです。そして多くの昆虫の飛来に合わせて、沢山の蜘蛛たちが巣を張り、野鳥たちが集まってきています。堆肥置場には何と！カブトムシのメスたちが産卵のために訪れています。

野草島たまご

今年の春からの鶏小屋作りに始まり、4月末より地

元の直売所でたまごを販売し始めました。20羽程度だった鶏たちも、鶏小屋の拡充によって50羽弱にまで増えました。平飼い^(*)でこの暑い最中も元気に動き回っています。個人販売も行なっております（詳細は別紙パンフレットをご覧ください）ので、是非ご利用下さい。

島やさい

現在は家庭菜園ほどの広さで、主に自家用と地元の直売所向けに作っています。もちろん化学農薬・化学肥料未使用です！また、来春からの本格生産に向けて畑作りを行なっています。10年以上荒地だった土地なので、少々てこずって(^_^;)おりますが、何とか間に合うように頑張っていきます(*^_^*) 個人販売は、根菜類（たまねぎ、じゃがいも、さつまいもなど）を中心に始めて行く予定にしております。

これからの予定

島かんきつは、下草刈り、肥料の撒布、自然農薬の撒布などの管理作業の他、9月中下旬より2回目の摘果^(*)に入ります。暑い最中での作業がこれからも続きますが、元気に乗り切りたいと思っております(^_^♪ 鶏たちはとっても早起きなので、夜明けとともに鶏小屋に行って餌や水のお世話をしています。まだまだ日の出が早いので、これからも当面早起きが続きそうです。

野菜畑では、現在クズの根や大きな石を取り除く作業を行なっています。荒野原だった土地もようやく地面が見えるようになりました。これからも地道に畑作りに勤しみます(#^_^#)

お知らせ

「野草島たまご」の欄でお知らせしましたとおり、平飼いたまごの販売を行なっておりますので、ご希望の方は、電話・ファックス・Eメールなどでお知らせ下さい。

「島れもん」は9月から10月にかけて今年3回目の収穫（この時期は青いレモンです）を行なう予定にしております。価格は前年同様、1kgあたり50

0円で1箱2kgより5kgまでお届けします。なお、同一箇所に2箱以上送られる場合や5kg以上ご注文される場合には、箱を重ねて梱包し宅配料金を1箱分(20kgまで:5kg箱は3箱まで)にすることも出来ますので、ご友人様や御近所様と纏めて注文される際に便利です。また個売り(1個あたり100円)も致しますので、たまごや野菜、他の柑橘類と一緒にのご注文に是非ご利用下さい。

この一枚!ふいと



農園の島レモンの花にみつばちがやってきました

きーわーど

*1「平飼い」 鶏をケージ飼い(金網カゴ)ではなく、土に直に放して飼う方法。ケージ飼いに比べて一羽あたりのスペースが広く、また鶏本来の行動である土つつきや砂浴びも出来てストレスが少なく十分な運動が行なえ、たまごの味や黄身や白身の粘度、卵殻の強度が強くなります。「効率」という物差しのみで考えると、ケージ飼いの方が産卵率、飼料効率共に良いのですが、鶏本来の生命力やたまご本来の味を引き出すには、平飼いに限ります。

2「摘果」 読んで字の如く、「実を摘む」作業です(^_^*) 春に花を沢山着けた樹は、昆虫などの助けを借りて受粉を行い、実を着けます。そのままの状態ですと実が多すぎて樹が弱り、果実が大きくなりませんので、適切な数まで実を落とす作業を行いません。温州みかんやいよかんの場合、通常は粗摘果を梅雨時期に行い、仕上げ摘果を9月頃に行います。

農園いんとろだくしょん

(大三島や農園の紹介コーナーです)

大三島・大山祇(づみ)神社 しまなみ海道で最大の島である大三島は、日本総鎮守である大山積(づ

み)大神を奉る大山祇(づみ)神社が推古天皇の頃より鎮座し、神の島の意味する「御島」と呼ばれていました。境内には樹齢2600年と云われている大楠の木があり、海・山・戦の神であったことから平安の頃より鎧兜、刀剣等が奉納され、その多くが国宝・国の重要文化財に指定されています。しまなみ海道大三島ICから車で10分程、農園のある上浦町からは丁度反対側になります。今でも多くの観光客が訪れ、シーズンには多くの観光バスが農園近くの幹線道路を通っていきます。

いちおしれしぴ

レモンシフォンゼリー(4~5人分)

材料:卵黄(新鮮なもの)3個、砂糖20g、蜂蜜大さじ1、レモンの皮のすりおろし1個分、レモン汁70cc、A(粉ゼラチン小さじ2 1/2、水大さじ2)、B(卵白2個、砂糖40g)

作り方:① ボールに卵黄を溶き砂糖を加え、湯せんにかけてながらふんわりするまですり混ぜ、蜂蜜、レモンの皮のすりおろし、レモン汁を加えてよく混ぜる。

② Aを合わせてふやかし、電子レンジで15~30秒加熱して溶かす。熱いうちに一気に①を加え、よく混ぜる。

③ ボールの底を氷水に当てながら混ぜ、しっかりとしたとろみをつける。

④ Bの卵白は冷やしておき、しっかりと泡立て、砂糖を2~3回に分けて加えながら混ぜ、かたく泡立てる。

⑤ ④の半量を③に加えてなめらかになるまで混ぜ、残りも加えてさっくりと混ぜる。

⑥ 型に⑤を入れて冷蔵庫で30分以上冷やして出来上がり!

引用:ラクラクおやつ399品 学研

花澤家族農園の新鮮な平飼い「野草たまご」と化学農薬未使用の「島れもん」を使って下さい!(^^)!

瀬戸内・しまなみ・大三島 花澤家族農園

(島かんきつ・鶏卵・野菜)

〒794-1401 愛媛県今治市上浦町盛 3115-1



Tel/Fax: 0897-87-3669

Email: fam_hanazawa@ybb.ne.jp